

公益財団法人日本アレルギー協会

平成 24 年度事業概要報告書

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

本 部

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 自由課題研究助成 (1) 「コントロール不良成人喘息患者に対するブデソニド/ホルモテロール配合剤 160/4.5 μ g 製剤 4 吸入/日固定用量および 2 吸入～8 吸入/日用量調節投与 12 週間後の有効性を検討する非盲検無作為化並行群間比較試験」 (2) 「小児ウイルス感染喘鳴の早期予防・治療に関する臨床研究」 (3) 「喘息治療薬の服薬回数がアドヒアランスへ与える影響—小児気管支喘息患者およびその家族における調査—」 (4) 「NKT 細胞および Th2 細胞によるアレルギー制御機構の解明」 (5) 「スギ花粉症患者を対象とした OHIO Chamber におけるペポタスチンベシル酸塩 OD 錠の症状発現抑制作用確認試験」 (6) 「ICS でコントロール不十分な乳幼児喘息患者における SFC の有効性検討」 (7) 「COPD における労作時動脈血酸素飽和度低下に対するチオトロピウムの改善効果」 (8) 「アラスタット 3gAllergy を指標として食物負荷試験結果を予測するプロバビリティーカーブ確立に関する多施設共同研究」 (9) 「鼻炎合併喘息患者における QOL に関する観察研究」 (10) 「関西・北陸地区 2 府 7 県喘息患者実態追跡調査」 (11) 「軽症または中等症持続型の気管支喘息患者を対象としたブデソニド/ホルモテロール配合剤の有効性・安全性の検討」 (12) 「OHIO Chamber を使用したスギ花粉症患者児に対するプラシカストドライシロップの初期療法の効果確認試験 [TOPIC-J STUDY III]」 2. 第 62 回日本アレルギー学会秋季学術大会 3. 国際交流基金による助成金交付	長坂行雄 (近畿大学医学部堺病院) 研究期間：平成 23 年 8 月～平成 24 年 7 月 加藤政彦 (群馬県立小児医療センター) 研究期間：平成 24 年 5 月～平成 25 年 4 月 吉原重美 (獨協医科大学小児科) 研究期間：平成 24 年 4 月～平成 25 年 12 月 中山俊憲 (千葉大学大学院医学研究院) 研究期間：平成 24 年 5 月～平成 25 年 4 月 大久保公裕 (左門町クリニック) 研究期間：平成 24 年 6 月～平成 25 年 1 月 吉原重美 (獨協医科大学小児科) 研究期間：平成 24 年 1 月～平成 25 年 3 月 黨 康夫 (同愛記念病院) 研究期間：平成 24 年 10 月～平成 25 年 9 月 藤澤隆夫 (国立病院機構三重病院) 研究期間：平成 24 年 9 月～平成 27 年 3 月 大田 健 (国立病院機構東京病院) 研究期間：平成 22 年 7 月～平成 25 年 6 月 東田有智 (近畿大学医学部) 研究期間：平成 24 年 12 月～平成 25 年 12 月 一ノ瀬正和 (東北大学大学院) 研究期間：平成 22 年 11 月～平成 25 年 3 月 大久保公裕 (左門町クリニック) 研究期間：平成 25 年 1 月～平成 25 年 8 月 日時：平成 24 年 11 月 29 日～12 月 1 日 場所：大阪国際会議場 日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付 下記 3 名に対して助成金交付 大澤陽子 (公立丹南病院耳鼻咽喉科) 澤田雄宇 (産業医科大学皮膚科) 高瀬 薫 (横浜市立大学大学院医学研究科病態免疫制御内科学)

実 施 事 業	概 要
4. 真鍋奨学助成	平成 24 年 6 月 7 日（木）運営委員会開催 第 2 回の応募者 38 名の中から下記 5 名の研究者に授賞決定 星野友昭（久留米大学医学部内科学講座） 「間質性肺炎の新規治療薬とバイオマーカーの開発」 関亦正幸（山形大学医学部） 「炎症性サイトカイン IL-22 のエピジェネティックな遺伝子発現調節機構の解明と新規リウマチ治療法の確立」 伊藤亮治（公益財団法人実験動物中央研究所） 「ヒトアレルギー反応を起こすヒト化モデルマウスの開発」 善本知広（兵庫医科大学先端医学研究所） 「IL-33 と好塩基球を標的とした新規アレルギー性鼻炎治療技術の創出」 新実彰男（名古屋市立大学大学院） 「喘息の吸入ステロイド治療抵抗性における好中球性炎症の関与：喀痰の炎症サブタイプに着目して」
II. 研修会事業 (1) 実地医家向け研修会 日時：平成 24 年 10 月 6 日（土） 場所：神奈川県総合医療会館 (2) 賛助会員向け研修会 日時：平成 25 年 3 月 1 日（金） 場所：東医健保会館	アレルギー研修会 2012 後援：（社）日本医師会、（一社）日本アレルギー学会 受講者：36 名 主題：アレルギー疾患診療の新しい知見 参加人数：31 名
III. 啓発活動事業 (1) 第 19 回アレルギー週間 ①企画内容 ②後援 ③啓発用ポスター ④広報 (2) アレルギー週間中央講演会 日時：平成 25 年 2 月 16 日（土） 場所：日本教育会館 参加人数：131 名 (3) 「Allergy Today」発行 (4) 患者相談協力専門医等名簿の発行	1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」 2) アレルギー週間行事等 3) 本部、支部啓発活動 厚生労働省、（社）日本医師会、（一社）日本アレルギー学会 1) 中小サイズのポスター作成 2) 配布先：都道府県衛生部、全国保健所、医師会、患者相談協力専門医等名簿掲載医師、団体等 3) 配布数：中小約 11,700 枚 1) 本部、各支部の講演会、医療相談会の行事紹介 朝日新聞全国版 平成 25 年 1 月 26 日、2 月 2 日 2) 協会ホームページ、メディアによる啓発報道 テーマ「小児アレルギーの治療と自己管理－アレルギー患児の QOL 向上を目指して－」 総合司会：西牟田敏之（日本アレルギー協会評議員） 基調講演：勝沼俊雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科診療部長） 「アレルギー性鼻炎・喘息」 大矢幸弘（国立成育医療センター アレルギー科医長） 「アトピー性皮膚炎」 栗原和幸（神奈川県立こども医療センター アレルギー科部長） 「食物アレルギー」 相談会：領域ごとに基調講演演者と患者会（アラジーポット、日本アレルギー友の会、アレルギーを考える母の会）による患者、家族との質疑応答 アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象にしたニュースレターを患者会、賛助会員等に 4 回発行、配布 平成 24 年度版 患者相談協力専門医等名簿を発行、配布

実 施 事 業	概 要
(5) 専門医等紹介事業	患者からの電話による問い合わせに対して専門医等を紹介
IV. 学術情報活動事業 (1) 機関誌「アレルギー」No.41 発行 (2) 「info Allergy」発行	平成 24 年 11 月 5,950 部発行し、日本アレルギー学会専門医、賛助会員等に配布 アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、賛助会員向けに 4 回発行、配布
V. 広報活動事業 ホームページでの情報提供	JAANet Station の名称で情報提供
VI. 受託抗原輸入代行業	研究目的のため、研究者の要請に基づき抗原の輸入代行
VII. 会議の開催	第 1 回理事会 平成 24 年 6 月 1 日 (金) 第 1 回評議員会 平成 24 年 6 月 15 日 (金) 第 2 回理事会 平成 25 年 2 月 22 日 (金) 第 2 回評議員会 平成 25 年 3 月 15 日 (金)

北海道支部（支部長 有賀 正）

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 自由課題研究助成 (1) 抗リン脂質抗体症候群にみられる血栓症の臓器特異性に関する研究 (2) 近赤外線カメラによる手指関節滑膜血流評価の有用性 (3) 原発性免疫不全症の病態解析 (4) 抗リン脂質抗体関連血小板減少症の病態解明と治療指針の構築に関する研究 2. 学術交流研究助成 (1) 第 54 回日本小児神経学会学術集会 (2) 第 45 回日本小児呼吸器疾患学会	小池隆夫 (NTT 東日本札幌病院) 研究期間：平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 小池隆夫 (NTT 東日本札幌病院) 研究期間：平成 24 年 10 月～平成 25 年 9 月 有賀 正 (北海道大学医学部小児科) 研究期間：平成 24 年 12 月～平成 25 年 11 月 小池隆夫 (NTT 東日本札幌病院) 研究期間：平成 25 年 2 月～平成 26 年 1 月 日時：平成 24 年 5 月 17 日～5 月 19 日 場所：ロイトン札幌 参加人数：1,992 名 日時：平成 24 年 9 月 28 日～9 月 29 日 場所：旭川グランドホテル 参加人数：約 300 名
II. 研究会事業 (1) 第 26 回北海道感染・免疫研究フォーラム (共催) 日時：平成 24 年 5 月 25 日 場所：北海道大学病院 臨床大講堂 参加人数：33 名 (2) 第 16 回北海道アレルギー研究会 (共催) 日時：平成 24 年 6 月 23 日 場所：札幌グランドホテル 参加人数：59 名 (3) 第 21 回札幌臨床免疫アレルギーの集い (共催) 日時：平成 24 年 7 月 11 日 場所：札幌医科大学 臨床第一講義室 参加人数：43 名	一般演題 3 題 特別講演 川上 純 (長崎大学展開医療科学講座) 「関節リウマチの診断と治療－Treat to Target」 一般演題 4 題 特別講演 秀 道広 (広島大学医学部皮膚科) 「アレルギー反応から見たアトピー性皮膚炎の病態と治療」 一般演題 2 題 特別講演 平家俊男 (京都大学医学部発達小児科学) 「発熱をキーワードにした小児血液免疫疾患診療の新展開」

実 施 事 業	概 要
(4) 第 22 回北海道喘息研究会（記念講演会） （共催） 日時：平成 24 年 10 月 20 日 場所：ルネッサンスサッポロホテル 参加人数：約 50 名 (5) 第 25 回北海道小児ウマチ性疾患研究会 （共催） 日時：平成 25 年 2 月 16 日 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：約 70 名 (6) 第 3 回北海道緑内障ぶどう膜炎セミナー （後援） 日時：平成 25 年 3 月 15 日 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：26 名	特別講演 田中裕士（医大前南 4 条内科） 「喘息治療は、大学から病院・医院へ移行するのか」 長内 忍（旭川医科大学） 「喘息長期管理を悪化させる要因」 棟方 充（福島県立医科大学呼吸器内科学） 「喘息研究 22 年の歩み」 一般演題 5 題 原 寿郎（九州大学医学部成長発達医学） 「川崎病研究の新展開」 教育講演 佐藤 出（NTT 東日本札幌病院） 「PG 剤・β 遮断薬からトラボプロスト・モチロールマレイン酸塩配合点眼液へ切り替え後の長期使用成績」 特別講演 川島秀俊（自治医科大学眼科学講座） 「病診連携における前部ぶどう膜炎トリアージ」
III. 啓発活動 第 18 回アレルギー週間 (1) 函館地区（主催） 日時：平成 24 年 4 月 7 日 場所：函館市民会館小ホール 参加人数：90 名 (2) 札幌地区（主催） 日時：平成 24 年 4 月 14 日 場所：札幌市医師会館 大ホール 参加人数：180 名 (3) 旭川地区（主催） 日時：平成 24 年 5 月 19 日 場所：旭川北洋ビル 大ホール 参加人数：約 40 名 (4) 帯広地区（主催） 日時：平成 24 年 5 月 26 日 場所：帯広厚生病院 講堂 参加人数：30 名	世話人：山田 豊（函館中央病院小児科） [講演] 高橋秀一（高橋内科呼吸器科医院） 「成人気管支ぜんそく－克服できます、あきらめないで」 世話人：渡辺 徹（わたなべ小児科アレルギー科クリニック） 白崎英明（札幌医科大学耳鼻咽喉科） [講演] 田中裕士（医大前南 4 条内科） 「知っておきたい最新のぜんそく治療」 渡辺 徹（わたなべ小児科アレルギー科クリニック） 「子どものぜんそく治療の常識」 乃村俊史（北海道大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の最近の話題」 白崎英明（札幌医科大学耳鼻咽喉科） 「リンゴとモモに要注意－花粉症と関連する果物アレルギーについて」 世話人：大崎能伸（旭川医科大学呼吸器センター） [講演] 熊井琢美（旭川医科大学耳鼻科） 「アレルギー性鼻炎と果物アレルギー」 長森恒久（旭川医科大学小児科） 「こどものアトピー性皮膚炎について」 藤内 智（旭川医療センター呼吸器内科） 「成人の気管支ぜんそくについて」 世話人：高村 圭（帯広厚生病院第一内科） [講演] 中丸裕爾（北海道大学耳鼻科） 「アレルギー性鼻炎の診断と治療」 渡辺 徹（わたなべ小児科アレルギー科クリニック） 「食物アレルギー～最近の話題～」
IV. 会議の開催 支部幹事会	日時：平成 24 年 1 月 11 日（金） 場所：JR タワーホテル日航札幌

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第8回宮城県免疫アレルギー懇話会 日時：平成24年6月9日 場所：ホテルJALシティ仙台 参加人数：54名 (2) 第26回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：平成24年6月24日 場所：秋田ビューホテル 参加人数：91名 (3) 第8回山形アレルギー膠原病自己免疫疾患勉強会 日時：平成24年7月5日 場所：山形大学医学部第5講義室 参加人数：55名 (4) 第32回秋田小児アレルギー研究会 日時：平成24年7月7日 場所：ホテルパールシティ秋田 参加人数：26名	【一般演題4題】 座長：相場節也（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野） 【特別講演】 座長：呉 繁夫（東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野） 講演：斎藤博久（国立成育医療研究センター） 「バリアー病としてのアレルギー疾患」 【一般演題Ⅰ 3題】 座長：黒沼忠由樹（国立病院機構青森病院） 【一般演題Ⅱ 2題】 座長：岡田昌彦（米沢市立病院） 【指定講演】 座長：森川みき（森川小児科アレルギー科クリニック） 講演：三浦克志（宮城県立こども病院総合診療科） 「東日本大震災における小児アレルギー患者への医療と支援活動を振り返って」 【教育講演】 座長：高橋義博（大館市立総合病院） 講演：下条直樹（千葉大学大学院医学研究科小児病態学） 「食物アレルギー診療の課題と今後－食物アレルギー診療ガイドライン2012も踏まえて－」 【特別講演】 座長：赤坂 徹（赤坂こどもクリニック） 講演：濱崎雄平（佐賀大学医学部小児科） 「小児気管支喘息の治療戦略～JPGL2012を踏まえて～」 座長：鈴木民夫（山形大学医学部皮膚科学講座） 【一般演題】 講演 1：音山和宣（音山医院） 「皮膚病変から内臓悪性腫瘍の合併が考えられた膠原病の症例」 講演 2：池田亜美（山形大学医学部内科学第一講座） 「著明なレイノー現象を伴ったSLEの一例」 【特別講演】 講演：石川 治（群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学） 「膠原病診断～皮膚科医の診方～」 【特別講演Ⅰ】 座長：石川 誠（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系眼科学講座） 講演：宮崎 大（鳥取大学医学部感覚運動医学講座視覚病態学分野） 「重症アレルギー性結膜疾患の病態と治療」 【特別講演Ⅱ】 座長：高橋 勉（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系小児科学講座） 講演：望月博之（東海大学医学部小児科） 「小児の喘息治療の最前線・ガイドライン2012を踏まえて」

実 施 事 業	概 要
(5) 第 23 回山形県吸入療法研究会 日時：平成 24 年 7 月 13 日 場所：ホテルメトロポリタン山形 参加人数：61 名 (6) 第 46 回東北アレルギー懇話会 日時：平成 24 年 7 月 21 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：129 名 (7) 第 2 回いわて小児アレルギー疾患研究会 日時：平成 24 年 8 月 18 日 場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NW 参加人数：42 名 (8) 第 12 回郡山アレルギー研究会 日時：平成 24 年 9 月 1 日 場所：郡山ビューホテル 参加人数：50 名	【一般講演】 座長：白石 正（山形大学医学部附属病院薬剤部） 講演：開沼聡一郎（山形大学医学部附属病院薬剤部） 「吸入指導の実際」 【特別講演】 座長：柴田陽光（山形大学医学部附属病院第一内科） 講演：塩谷隆信（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座） 「COPD の薬物療法と非薬物療法～最近の話題を中心に～」 〈当番世話人〉相場節也（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野） 【一般演題 8 題】 [Session 1] 座長：大野 勲（東北薬科大学病態生理学教室） [Session 2] 座長：三浦克志（宮城県立こども病院総合診療科） 【特別講演】 座長：相場節也（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野） 講演：塩原哲夫（杏林大学医学部皮膚科学教室） 「薬疹の驚くべき多様性とその対応を考える」 総合座長：赤坂 徹（赤坂こどもクリニック） 佐藤護人（佐藤耳鼻咽喉科） 【指定発言】 「小児科医から耳鼻科医に聞いてみたいこと」 1. 小児の感染 講師：三浦義孝（みうら小児科） 小野寺けい子（盛岡医療生協） 和田博泰（盛岡友愛病院小児科） 2. 小児のアレルギー疾患 講師：西島浅香（西島こどもクリニック） 佐々木美香（岩手医科大学小児科） 山口淑子（山口クリニック） 【特別講演】 講師：松原 篤（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学講座） 「ガイドラインから見た小児の鼻アレルギーと感染症の治療」 【学術講演】 座長：前田真作（寿泉堂総合病院） 講師：今野昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 「妊婦におけるアレルギー性鼻炎、花粉症の薬物療法」 【特別講演 I】 座長：太神和廣（おおがチャイルドクリニック） 講師：福富友馬（国立病院機構相模原病院臨床研修センター診断・治療薬開発研究室） 「成人食物アレルギーの新しい視点－腸管外感作の重要性－」 【特別講演 II】 座長：金子史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 講師：相場節也（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座皮膚科学分野） 「最新の炎症性皮膚疾患治療戦略」

実 施 事 業	概 要
(9) 第6回東北喘息研究会 日時：平成24年9月8日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：94名 (10) 第9回ふくしま小児アレルギー喘息治療懇話会 日時：平成24年9月8日 場所：郡山ビューホテル 参加人数：30名 (11) 山形喘息セミナー第10回学術講演会 日時：平成24年9月27日 場所：グランドホクヨウ 参加人数：29名 (12) 杜の都 Allergic Rhinitis Seminar 2012 日時：平成24年10月14日 場所：仙台国際ホテル 参加人数：58名	【特別講演Ⅰ】 座長：高橋義博（大館市立病院小児科アレルギー外来担当） 講師：濱崎雄平（佐賀大学医学部小児科学） 「小児喘息の治療戦略～吸入療法を中心に～」 【特別講演Ⅱ】 座長：大野 勲（東北薬科大学病態生理学教室） 講師：橋本 修（日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野） 「気管支喘息の病態と治療～最近の話題～」 【一般講演】 座長：市川陽子（医療法人いちかわクリニック） 講師：生井良幸（太田総合病院附属太田西ノ内病院小児科） 「当院アレルギー外来における気管支喘息治療の現況」 【特別講演】 座長：太神和廣（おおがチャイルドクリニック） 講師：松原知代（順天堂大学医学部附属浦安病院小児科） 「喘息コントロール状態を意識した外来診療の実際」 ーガイドライン2012改訂のポイントー 【一般講演】 座長：岡田昌彦（米沢市立病院） 演題1 講師：川崎直未（米沢市立病院小児科） 「百日咳の関与が示唆された遷延性咳嗽例の検討」 演題2 講師：秋葉大輔（米沢市立病院神経・精神科） 「入院加療中の喘息患児における対応～精神科医の立場より～」 【特別講演】 座長：池田英樹（財団法人三友堂病院呼吸器内科） 講師：堀江健夫（日本赤十字社前橋赤十字病院呼吸器内科） 「気管支喘息の医療連携ー地域は一つのホスピタルー」 【最新の話題Ⅰ】 座長：中丸裕爾（北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野） 講演：太田伸男（山形大学医学部附属病院耳鼻咽喉科病院） 「IgG4 関連硬化性疾患の基礎と臨床」 【最新の話題Ⅱ】 座長：中丸裕爾（北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野） 講演：小川 洋（福島県立医科大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「コンピーム CT について」 【最新の話題Ⅲ】 座長：大島猛史（東北大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野） 講演：白崎英明（札幌医科大学耳鼻咽喉科学講座） 「ロイコトリエンについて」 【最新の話題Ⅳ】 座長：大島猛史（東北大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野） 講演：本田耕平（秋田大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 「手術と免疫療法」 【特別講演（免疫・アレルギー）】 座長：松原 篤（弘前大学大学院医学研究所耳鼻咽喉科学講座） 講師：岡本美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 「One Airway One Disease としてのアレルギー性鼻炎」

実 施 事 業	概 要
(13) いわて SACRA フォーラム 日時：平成 24 年 10 月 17 日 場所：メトロポリタン盛岡本館 参加人数：21 名	【特別講演 1】 座長：小林 仁（岩手医科大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 講演：須藤守夫（須藤内科クリニック） 「鼻炎合併喘息について」 【特別講演 2】 座長：山内広平（岩手医科大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 講演：一ノ瀬正和（東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野） 「気道炎症の考え方と治療～鼻炎合併喘息を中心に～」
(14) 第 39 回日本アレルギー協会東北支部学術講演会 日時：平成 24 年 11 月 17 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：69 名	【特別講演 1】 座長：太田伸男（山形大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 講演：岡本美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 「耳鼻科医からみた One Airway One Disease」 【特別講演 2】 座長：山内広平（岩手医科大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 講演：一ノ瀬正和（東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野） 「喘息治療とロイコトリエン拮抗薬」 【特別講演 3】 座長：田村 弦（仙台気道研究所） 講演：相場節也（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野） 「最新の炎症性皮膚疾患治療戦略」
(15) 第 11 回山形アレルギー研究会学術講演会 日時：平成 25 年 1 月 19 日 場所：ホテルメトロポリタン山形 参加人数：45 名	【一般演題 3 題】 座長：白石 正（山形大学医学部附属病院薬剤部） 【特別講演】 座長：欠畑誠治（山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 講演：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症の病態と治療戦略－薬物療法から免疫療法まで－」
(16) 第 11 回気道疾患セミナー 日時：平成 25 年 2 月 2 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：253 名	【気道疾患対策会議活動報告】 座長：鶴田 靖（八戸市立市民病院第三小児科） 講演：小川 洋（福島県立医科大学会津医療センター準備室耳鼻咽喉科） 「小児鼻炎の治療指針に関する実態調査 第二報」 【特別講演 I】 座長：岡田昌彦（米沢市立病院） 講演：吉原重美（獨協医科大学医学部小児科学） 「気道ウイルス感染と小児喘息」 【特別講演 II】 座長：大島猛史（東北大学大学院耳鼻咽喉科学分野） 講演：藤枝重治（福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「スギ花粉症の臨床マーカー」 【特別講演 III】 座長：高梨信吾（弘前大学医学部保健管理センター） 講演：一ノ瀬正和（東北大学大学院呼吸器内科学） 「新しい喘息のガイドラインに関する話題」

実 施 事 業	概 要
(17) 第 20 回福島県アレルギー研究会 日時：平成 25 年 2 月 16 日 場所：福島テルサ 参加人数：29 名	【一般演題 5 題】 座長：佐藤 俊（福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座） 【特別講演】 座長：棟方 充（福島県立医科大学附属病院） 講演：中島裕史（千葉大学大学院医学研究院アレルギー・臨床免疫学） 「IL-17 ファミリーサイトカインによるアレルギー性気道炎症制御」
(18) 第 12 回（最終回）岩手花粉症懇話会 日時：平成 25 年 2 月 16 日 場所：ホテルロイヤル盛岡 参加人数：37 名	【一般演題】 座長：須藤守夫（須藤内科クリニック） 講演：佐藤護人（佐藤耳鼻咽喉科医院） 「これまでのスギ花粉飛散と雄花の観察」 座長：佐藤護人（佐藤耳鼻咽喉科医院） 講演：須藤守夫（須藤内科クリニック） 須藤礼子（須藤内科クリニック） 三浦 満（気象協会東北支局情報事業課） 橋本良二（岩手大学農学部共生環境過程） 「鼻炎合併喘息について スギ雄花着花状況からみた今年の飛散予想、日々の予測的中率、および『はなこさん』との比較検討」 【特別講演】 座長：佐藤宏昭（岩手医科大学耳鼻咽喉科学講座） 講演：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科学教室） 「スギ花粉症の病態と治療－ From the Bench to Clinic －」
(19) 第 42 回岩手アレルギー・呼吸器懇話会 日時：平成 25 年 2 月 21 日 場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NW 参加人数：46 名	【特別講演 1】 座長：千田勝一（岩手医科大学医学部小児科学講座） 講演：伊藤節子（同志社女子大学生生活科学部食物栄養科学科） 「“食”を旨とした食物アレルギーの治療」 【特別講演 2】 座長：山内広平（岩手医科大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科） 講演：大林浩幸（東濃中央クリニック） 「患者吸入指導のコツとそのピットホール」
(20) 第 54 回山形皮膚医学研究会 日時：平成 25 年 2 月 28 日 場所：山形国際ホテル 参加人数：33 名	【特別講演】 座長：鈴木民夫（山形大学医学部皮膚科学講座） 講演：山本俊幸（福島県立医科大学医学部皮膚科学講座） 「関節症性乾癬のトピックス」
(21) 第 9 回山形アレルギー膠原病自己免疫疾患勉強会 日時：平成 25 年 3 月 1 日 会場：山形大学医学部第 5 講義室 参加人数：79 名	座長：高木理彰（山形大学医学部整形外科科学講座） 【一般演題】 講演①：市川一誠（山形大学医学部内科学第一講座） 「山形アレルギー膠原病自己免疫疾患勉強会」 講演②：岡村 賢（山形大学医学部皮膚科学講座） 「バージャー病との鑑別を要した皮膚型結節性多発動脈炎の 1 例～Ⅲ型アレルギーとして～」 【特別講演】 講演：尾崎紀之（金沢大学医学部機能解剖学分野） 「筋骨格系の侵害受容（痛み、痒み、温度）メカニズムと病態解明へのアプローチ」

実 施 事 業	概 要
(22) 第 13 回郡山アレルギー研究会 日時：平成 25 年 3 月 2 日 場所：ホテルプリシード郡山 参加人数：39 名	【学術講演】 座長：今野昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 講演：金子史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 「ペーチェット病の皮膚反応による診断」 【特別講演Ⅰ】 座長：前田真作（寿泉堂総合病院呼吸器科） 講演：田村 弦（仙台気道研究所） 「気道アレルギー疾患の特徴からみた治療戦略」 【特別講演Ⅱ】 座長：今野昭義（総合南東北病院アレルギー・頭頸部センター） 講演：久保伸夫（大阪歯科大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎と睡眠障害」
Ⅱ. 啓発活動事業 1. 第 19 回アレルギー週間 (1) 山形県 日時：平成 25 年 2 月 3 日 場所：山形ビッグウイング 参加人数：234 名 (2) 青森県 日時：平成 25 年 2 月 16 日 場所：県民福祉プラザ 参加人数：90 名 (3) 宮城県 日時：平成 25 年 2 月 24 日 場所：江陽グランドホテル 参加人数：310 名	「アレルギーはこわくない」 【司会】鈴木民夫（山形大学医学部皮膚科） 【講演】門馬文子（山形大学医学部皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について～最近分かってきたこと～」 五十嵐朗（山形大学医学部附属病院第一内科） 「喘息とのつきあい方」 和氣貴祥（公立置賜総合病院耳鼻咽喉科） 「花粉症とのつきあい方」 「アレルギーとどう付き合うかー様々なアレルギーとその対処方法ー」 【司会】安保 亘（青森県立中央病院） 【講演】會田久美子（青森県立中央病院 小児科） 「子どもの食物アレルギー～食べることを目指して～」 白崎理喜（医療法人芙蓉会 村上病院 耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症とその対策」 北村英夫（青森県立中央病院 皮膚科） 「青魚を食べると出るじんましん ～アニサキスアレルギーって知っていますか？～」 山本勝丸（独立行政法人国立病院機構弘前病院呼吸器科） 「正しく知ろう！ 喘息の吸入治療」 「ぜんそくと花粉症」 座長：田村 弦（仙台気道研究所） 【第一部】 基調講演 1 講師：三浦元彦（東北労災病院呼吸器内科） 基調講演 2 講師：大島猛史（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 【第二部】パネルディスカッション&クイズショー コーディネーター：田村 弦（仙台気道研究所） パネリスト：相場節也（東北大学病院皮膚科） 三浦元彦（東北労災病院呼吸器内科） 大島猛史（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）

実 施 事 業	概 要
(4) 秋田県 日時：平成 25 年 3 月 9 日 場所：イオンモール秋田イオンホール 参加人数：60 名 (5) 岩手県 日時：平成 25 年 3 月 16 日 場所：岩手教育会館 参加人数：83 名 2. 一般向け市民公開講座 米沢小児アレルギー教室 日時：平成 25 年 3 月 17 日 会場：アクティール米沢 2 F 大会議室 参加人数：50 名	「もっとよく知ろう、アレルギーのこと。」 【講演】 進行役：小林良樹（秋田大学大学院医学系研究科感染・免疫アレルギー・病態検査学） 糸賀正道（秋田大学大学院医学系研究科感染・免疫アレルギー・病態検査学） 「喘息ってなあに？」 小松真紀（秋田組合総合病院小児科） 「小児の喘息と食物アレルギー」 早川宏一（秋田組合総合病院眼科） 「目のアレルギーの検査と治療について」 本田耕平（秋田大学医学部附属病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の現状と対策」 【アレルギー質問・相談コーナー】 「皮膚のアレルギー」 【司会】赤坂俊英（岩手医科大学皮膚科） 【講演】花田美穂（岩手医科大学皮膚科） 「接触皮膚炎（かぶれ）」 馬場俊右（岩手医科大学皮膚科） 「虫刺されアレルギー」 菊池里奈子（盛岡赤十字病院皮膚科） 「蕁麻疹と食物アレルギー」 高橋和宏（岩手医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 須藤守夫（須藤内科クリニック） 速報「今年のスギ花粉飛散について」 「日常生活の質（QOL）を高めよう！」 司会：岡田昌彦（米沢市立病院） 【講演】 齊藤誠一（舟山病院小児科） 「小児喘息と QOL」 田中治子（米沢市立病院薬剤部） 「吸入療法：上手な吸入の仕方」 本間信夫（米沢市立病院小児科） 「食物アレルギーと QOL」 佐藤直美（米沢市立病院療食科） 「食事療法：食べられる食品と調理法」 ●質問コーナー
Ⅲ. 定例会議 平成 24 年 7 月 21 日 平成 24 年 11 月 17 日	第 1 回東北支部世話人会（於：仙台市） 第 2 回東北支部世話人会（於：仙台市）

北関東支部（支部長 土橋邦生）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第 51 回茨城県小児アレルギー研究会 日時：平成 24 年 6 月 7 日（木） 場所：三の丸ホテル（水戸） 参加人数：49 人	症例報告：黒田わか（茨城県立こども病院小児科） 「ボスミン®を使用した食物アレルギー 12 例」 特別講演：今井孝成（昭和大学医学部小児科学教室講師） 「食物アレルギー」～幼稚園・保育園での対応について～

実 施 事 業	概 要
(2) 第 59 回新潟アレルギー研究会 日時：平成 24 年 6 月 9 日（土） 場所：チサンホテル&コンファレンスセンター新潟 参加人数：80 名 (3) アレルギー好酸球研究会 2012 日時：平成 24 年 6 月 23 日（土） 場所：大手町サンケイプラザ 参加人数：71 名 (4) 第 60 回新潟アレルギー研究会 日時：平成 24 年 10 月 20 日（土） 場所：チサンホテル&コンファレンスセンター新潟 参加人数：46 名 (5) 第 52 回茨城県小児アレルギー研究会 日時：平成 24 年 11 月 8 日（木） 場所：オークラフロンティアホテルつくば 参加人数：18 人 (6) 新潟吸入療法研究会 2012 ～第 10 回記念講演会～ 日時：平成 24 年 11 月 17 日（土） 場所：万代シルバーホテル 参加人数：95 名 (7) 新潟喘息治療研究会 2013 日時：平成 25 年 3 月 9 日（土） 場所：万代シルバーホテル 参加人数：103 名	特別講演：東田有智（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科教授） 「気管支喘息 最近の話題」 教育講演：齋藤幹央（新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室助教） 「DLST 診断は有用か？」 一般演題：2 題 特別講演：紀太博仁（Departments of Medicine and Immunology, Mayo Clinic, USA） 「好酸球機能の多様性と特異性：現状および今後の展望」 Session 1～Session 7：27 演題 特別講演：内藤健晴（藤田保健衛生大学耳鼻咽喉科・気管食道科学教授） 「耳鼻咽喉科領域の慢性咳嗽－喉頭アレルギーを含めて－」 教育講演：松野正知（新潟県立吉田病院小児科） 「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2012－改定点と今後の課題について－」 一般演題：2 題 講演：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 「咳・喘鳴の原因としての胃食道逆流と嚥下障害」 特別講演：高井敏朗（順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター准教授） 「アレルギーはなぜアレルギーたるか」 特別講演：相良博典（獨協医科大学越谷病院呼吸器内科教授） 「気管支喘息病態の変遷に伴う治療戦略と今後の展望」 一般演題：3 題 特別講演：新美彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科腫瘍・免疫内科学教授） 「喘息診療の最前線」－改訂ガイドライン（喘息・咳嗽）の紹介を含めて－ 一般演題：4 題
II. 啓発活動事業 1. 第 19 回アレルギー週間 (1) 前橋（群馬県） 日時：平成 25 年 2 月 16 日（土） 場所：群馬大学ミレニアムホール 参加人数：57 名 (2) 新潟（新潟県） 日時：平成 25 年 2 月 17 日（日） 場所：新潟ユニゾンプラザ 参加人数：64 名	司会：土橋邦生 講演：八木久子（群馬大学病院小児科） 「食物アレルギー・診断はどのようにするのですか？」 小山晴美（群馬大学病院小児科） 「食物アレルギーの管理・治療と注意点」 天野博雄（群馬大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 医療相談会 講演：成人喘息・篠川真由美（南部郷総合病院内科） 小児喘息・松野正知（新潟県立吉田病院小児科） アレルギー性鼻炎・鈴木正治（鈴木耳鼻咽喉科医院） アレルギー性皮膚疾患・大湖健太郎（新潟大学医歯学総合研究科） アレルギー性眼疾患・笹川智幸（笹川眼科） 薬剤アレルギー・齋藤幹央（新潟薬科大学臨床薬学研究室） 医療相談会

実 施 事 業	概 要
(3) つくば（茨城県） 日時：平成 25 年 2 月 17 日（日） 場所：イーアスホール（イーアスつくば 2 階） 参加人数：70 名 (4) つくば（茨城県） 日時：平成 25 年 2 月 22 日（金） 場所：ホテルグランド東雲 参加人数：36 名 (5) 小山市（栃木県） 日時：平成 25 年 2 月 28 日（木） 場所：小山市文化センター 参加人数：180 名 2. 一般向け (1) 115 回市民健康講座 日時：平成 24 年 6 月 9 日（土） 場所：イーアスホール（イーアスつくば 2 階） 参加人数：145 人 (2) 第 23 回小児喘息アレルギー教室 日時：平成 24 年 6 月 30 日（土） 場所：筑波メディカルセンター病院 ヘリ棟 4 階中会議室 参加人数：7 人 (3) 第 24 回小児喘息アレルギー教室 日時：平成 25 年 3 月 16 日（土） 場所：筑波メディカルセンター病院 ヘリ棟 4 階中会議室 参加人数：26 人	講演：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科医長） 「知っておきたい食物アレルギー」 坂本 透（筑波大学呼吸器内科准教授） 「長生きしませんか？ それとも、タバコ続けますか？」 講演：谷本 安（岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科講師） 「成人喘息の診療における鼻・副鼻腔炎診断・治療の重要性」 勝沼俊雄（東京慈恵医科大学附属第三病院小児科准教授） 「小児喘息と周辺疾患 最近の話題」 講演会：吉原重美（獨協医科大学小児科学准教授） 「学校給食における食物アレルギーの現状とその対応」 研修会 講演：市川邦男（筑波メディカルセンター病院診療部長小児科） 「小児のアレルギー疾患～食物アレルギーに対する最近の考え方～」 講演：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 「ぜんそくを起こさないようにするために～長期管理について～」 講演実技：高橋直美 / 鴨志田真弓（筑波メディカルセンター病院 小児科外来 / 小児病棟看護師） 「～正しい吸入方法・環境整備の方法について～」 講演：峯岸 忍（筑波メディカルセンター病院リハビリテーション科） 「～ぜんそくにおすすめの呼吸方法～」 総合討論：市川邦男（筑波メディカルセンター病院診療部長小児科） 講演：秋野早苗（筑波メディカルセンター病院管理栄養士） 「食物アレルギー～正しい知識でおいしく楽しく!!～」 講演：高橋直美 / 鴨志田真弓（筑波メディカルセンター病院小児 科外来 / 小児病棟看護師、小児ア レルギーエドゥケーター） 「食物アレルギーについて」 総合討論：市川邦男（筑波メディカルセンター病院診療部長小児科）

関東支部（支部長 伊藤幸治）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 自由課題研究助成 (1) 携帯電話による喘息遠隔医療の有用性に関する研究	中村陽一（横浜市立みなと赤十字病院） 研究期間：平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月
II. 啓発活動 第 19 回アレルギー週間 (1) 埼玉地区市民公開講座 2013 日時：平成 25 年 2 月 2 日（土） 場所：所沢市民文化センターミューズ ザ・スクエア 参加人数：約 100 名	司会：永田 真（埼玉医科大学アレルギーセンター、同呼吸器内科） 講演：中村晃一郎（埼玉医科大学皮膚科・アレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎」 西原冬実（埼玉医科大学呼吸器内科・アレルギーセンター） 「気管支喘息」 吉田尚弘（自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科） 「スギ花粉症」

実 施 事 業	概 要
(2) 山梨アレルギー市民フォーラム 2013 日時：平成 25 年 2 月 10 日（日） 場所：山梨大学医学部臨床小講堂 参加人数：53 名	司会：増山敬祐（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 講演：高橋 博（山梨大学医学部眼科学講座） 「眼科領域のアレルギー疾患について」 増山敬祐（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 「花粉症について」 石原 裕（山梨大学医学部内科学講座第 2 教室） 「気管支喘息について」 塚本克彦（県立中央病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について」 池田久剛（山梨厚生病院小児科） 「食物アレルギーについて」
(3) 千葉ブロック中央地区市民公開講座と 相談会 日時：平成 25 年 2 月 17 日（日） 場所：千葉市文化センター 5 階セミナー室 参加人数：92 名	テーマ：アレルギー疾患の克服に向けて 第 1 部：特別講演 司会：河野陽一（千葉大学大学院医学研究院小児病態学） 山出晶子（千葉県こども病院アレルギー・膠原病科） 「食物アレルギーへの最近の取り組み」 星岡 明（千葉県こども病院アレルギー・膠原病科） 「喘息、子どもから大人まで、今すぐできること」 司会：岡本美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 米倉修二（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 「花粉症の治療管理」 佐藤貴史（千葉大学大学院医学研究院皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎の早期治療の考え方」
(4) 神奈川県アレルギー患者相談会 日時：平成 25 年 2 月 17 日（日） 場所：横浜新都市ビル（そごう） 9 階ミーティングルーム 参加人数：約 70 名	第 2 部：質問コーナー 司会：板谷喬起（板谷内科クリニック） 椿 俊和（つばきこどもクリニック） 回答者：第 1 部講演の講師
	講演：『アトピー性皮膚炎への対処とその重要性～皮膚からみたアレルギー性疾患～』 講師：朝比奈昭彦（国立病院機構相模原病院） 個別相談 相談員 小児科（食物アレルギー・アトピー性皮膚炎・小児喘息など） 高増哲也（神奈川県立こども医療センター） 海老澤元宏（国立病院機構相模原病院） 皮膚科（成人アトピー性皮膚炎・じんましん など） 川口博史（金沢皮膚科） 朝比奈昭彦（国立病院機構相模原病院） 内科（成人喘息・COPD・アレルギー性鼻炎など） 谷口正実（国立病院機構相模原病院） 秋山一男（国立病院機構相模原病院）
(5) 東京多摩・城北地区市民公開講座 日時：平成 25 年 2 月 24 日（日） 場所：国立病院機構東京病院大会議室 参加人数：36 名	講演 1 司会：大田 健（国立病院機構東京病院院長） 講演：庄司俊輔（国立病院機構東京病院副院長） 「長引く咳と気管支喘息」 講演 2 司会：波田野洋一（はたの耳鼻咽喉科院長） 講演：大久保公裕（日本医科大学耳鼻咽喉科学主任教授） 「2013 年花粉症の対策と治療」

実 施 事 業	概 要
(6) 千葉ブロック東部地区市民公開講座と相談会 日時：平成 25 年 3 月 3 日（日） 場所：成田市保健福祉館 参加人数：75 名	第 1 部：特別講演 司会：松山 剛（県立佐原病院小児科） 鈴木修一（国立病院機構下志津病院小児科） 「食物アレルギーの基本と対応」 司会：永山博敏（国保旭中央病院皮膚科） 田辺恵美子（千葉中央皮膚科） 「アトピー性皮膚炎についてー治療のポイントー」 第 2 部：質問コーナー 司会：平栗雅樹（成田赤十字病院） 松山 剛（県立佐原病院） 回答者：特別講演者 岩本逸夫（国保旭中央病院） 太田 康（東邦大学医療センター佐倉病院）
(7) 信州アレルギー市民フォーラム 2013 日時：平成 25 年 3 月 16 日（土） 場所：信州大学医学部附属病院 外来棟 4 階中会議室 参加人数：60 名	テーマ「大人のぜんそく」 司会：久保恵嗣（信州大学医学部附属病院呼吸器センター呼吸器・感染症内科） 講演：藤本圭作（信州大学医学部保健学科検査技術科学専攻生体情報検査学講座）
III. 患者会への援助	アレルギー患者会活動（行事）に対する援助 援助先：認定 NPO 法人日本アレルギー友の会、NPO 法人相模原アレルギーの会
IV. 広報活動事業	「関東支部だより」の発行 関東支部個人会員向けに第 12 号（6 月）、第 13 号（1 月）発行、配布
V. 会議の開催	関東支部評議員会開催 平成 24 年 8 月 1 日（水）

東海支部（支部長 高木健三）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第 14 回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：平成 24 年 5 月 31 日（木） 場所：名古屋マリオットアソシアホテル 参加人数：161 名 (2) 第 5 回岐阜免疫・感染・川崎病研究会（後援） 日時：平成 24 年 7 月 19 日（木） 場所：岐阜グランドホテル 参加人数：54 名 (3) 第 51 回東海喘息研究会（後援） 日時：平成 24 年 9 月 13 日（木） 場所：メルパルク名古屋 参加人数：41 名	特別講演 座長：伊藤浩明（あいち小児保健医療総合センター） 講師：坂本龍雄（山口大学衛生学講座） 「気道における神経原性炎症の増幅機構」 講師：堀口高彦（藤田保健衛生大学呼吸器内科学第Ⅱ講座） 「喘息病態の多様性を考慮した治療戦略」 一般演題 3 題 特別講演 座長：近藤直実（岐阜大学大学院小児病態学） 講師：齋藤昭彦（新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野） 「小児における抗菌薬の適正使用」 教育講演 座長：志賀 守（藤田保健衛生大学呼吸器内科学第Ⅱ講座） 講師：藤井直子（藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院放射線科） 「胸部画像診断、読影のこつ」 特別講演 座長：堀口高彦（藤田保健衛生大学呼吸器内科学第Ⅱ講座） 講師：黒沢元博（群馬アレルギー疾患・呼吸器内科病院） 「遺伝子検査から見た最近の喘息の話題」

実 施 事 業	概 要
(4) 第 12 回愛知成人喘息研究会（後援） 日時：平成 24 年 9 月 27 日（木） 場所：名古屋マリオットアソシアホテル 参加人数：105 名 (5) 第 39 回東海花粉症研究会（後援） 日時：平成 24 年 12 月 8 日（土） 場所：名古屋ダイヤビルディング 2 号館 参加人数：32 名 (6) 第 10 回岐阜小児血液免疫アレルギー難治疾患研究会（後援） 日時：平成 25 年 2 月 21 日（木） 場所：岐阜グランドホテル 参加人数：35 名 (7) 第 52 回東海喘息研究会（後援） 日時：平成 25 年 3 月 14 日（木） 場所：メルパルク名古屋 参加人数：31 名	特別講演 座長：谷口博之（公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科） 講師：井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学分野） 「閉塞性肺疾患の診断と治療～喘息の立場から～」 講師：永井厚志（東京女子医科大学） 「COPD と喘息の合併を考える～COPD の立場から～」 講師：平松哲夫（平松内科・呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック） 「COPD と喘息の診断と治療～実地医家の立場から～」 パネルディスカッション 「COPD と喘息の合併を考える」 座長：長谷川好規（名古屋大学大学院医学研究科呼吸器内科） パネリスト 井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学分野） 永井厚志（東京女子医科大学） 平松哲夫（平松内科・呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック） テーマ演題 9 題 一般演題 2 題 特別演題 座長：宇佐神篤（東海花粉症研究所） 講師：横関博雄（東京医科歯科大学大学院皮膚科学） 「ガイドラインに沿った接触性皮膚炎の診方・考え方」 一般演題 2 題 特別講演 座長：近藤直実（岐阜大学大学院小児病態学） 講師：朽尾豪人（京都大学工学研究科分子工学専攻生体分子機能化学講座） 「プロテオミクスと iPS 細胞の医学研究における位置づけー疾患関連タンパク質の構造生物学的研究と分子イメージング法の開発ー」 教育講演 横井豊治（愛知医科大学病院病理部） 「気道炎症の病理」 特別講演 講師：松瀬厚人（長崎大学第二内科呼吸器内科） 「感染症と気管支喘息」
II. 啓発活動事業 第 19 回アレルギー週間 (1) 三重県 日時：平成 25 年 2 月 16 日（土） 場所：三重大学医学部臨床第 2 講義室 参加人数：41 名 (2) 岐阜県 日時：平成 25 年 2 月 21 日（水） 場所：岐阜大学医学部附属病院 1 階 多目的ホール 参加人数：22 名	アレルギー週間市民公開講座：竹内万彦（三重大学耳鼻咽喉科） 講演 「今からでもできる！ 花粉症対策」 増田佐和子（三重病院耳鼻咽喉科） 「アトピー性皮膚炎について」 尾本陽一（三重大学皮膚科） 「食物アレルギー：正しい診断法と最新治療」 近藤真理（三重病院小児科） 「ぜんそくと上手につきあおう～これで納得！吸入療法～」 高木健裕（三重大学呼吸器内科） アレルギーについての講演および質疑応答 「こどもの喘息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎」 司会：松井永子 講師：川本典生、近藤直実 （岐阜大学大学院小児病態学）

実 施 事 業	概 要
(3) 愛知県 日時：平成 24 年 2 月 27 日（水） 場所：名古屋大学医学部附属病院呼吸器 外来 参加人数：2 名	成人気管支喘息患者相談会 川部 勤（名古屋大学保健学科）

北陸支部（支部長 眞弓光文）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業	
(1) 第 33 回富山免疫アレルギー研究会 （後援） 日時：平成 24 年 5 月 24 日 場所：富山市 参加人数：42 名	座長：篠田晃一郎（富山大学第一内科） 一般演題 1：篠田晃一郎（富山大学第一内科） 「全身性リンパ節腫脹を契機に診断された IgG4 関連疾患の一例」 一般演題 2：楊 曦（富山大学医学部小児科） 「A case of neonatal-onset diabetes mellitus associated autoimmune hemolytic anemia 自己免疫性溶血性貧血を合併した新生児発症糖尿病の 1 例」 一般演題 3：石田正幸（富山大学耳鼻咽喉科） 「IgG4 関連疾患における副鼻腔 CT 所見の検討」 特別講演 座長：多喜博文（富山大学第一内科） 講師：正木康史（金沢医科大学血液免疫内科学） 「IgG4 関連疾患の診断と治療」
(2) 第 14 回北陸喘息治療研究会（後援） 日時：平成 24 年 5 月 26 日 場所：金沢市 参加人数：57 名	座長：石崎武志（福井大学医学部看護学科呼吸器内科） 講師：小川晴彦（石川県済生会金沢病院呼吸器内科） 「Schizophyllum allergy; スエヒロタケは喘息症状を修飾するか？」 座長：梶 博久（金沢医科大学呼吸器内科学） 講師：興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学） 「喘息および類似疾患の外来診療のポイント」
(3) 北陸小児喘息治療研究会学術講演会 （後援） 日時：平成 24 年 6 月 23 日 場所：金沢市 参加人数：22 名	特別講演 I 座長：谷内江昭宏（金沢大学医薬保健研究域医学系小児科学） 講師：後藤 稜（日本医科大学附属病院耳鼻咽喉科） 「小児アレルギー性鼻炎の新たなエビデンス」 特別講演 II 座長：足立雄一（富山大学医学部小児科） 講師：大嶋勇成（福井大学医学部小児科学） 「小児気管支喘息の多様性と長期管理」
(4) 第 39 回北陸アレルギー研究会（共催） 日時：平成 24 年 12 月 15 日 場所：金沢市 参加人数：42 名	座長：清水 巍（城北病院呼吸器科・アレルギー科） 一般演題 1：岡崎彰仁（金沢大学附属病院呼吸器内科） 「抗原誘発好酸球性気道炎症に伴うカプサイシン咳感受性亢進に対するビルフェニドンの影響」 一般演題 2：松田裕介（金沢大学医薬保健学域医学類小児科） 「便中 EDN 定量が病勢評価に有用であった好酸球性胃腸炎の一例」 一般演題 3：安富素子（福井大学医学部病態制御医学講座小児科学） 「漢方薬により加療され電解質異常、低アルブミン血症、低 γ グロブリン血症をきたしたアトピー性皮膚炎の乳児例」 座長：山田 燦（サンクリニックやまだ） 一般演題 4：伊藤靖典（富山大学医学部小児科） 「小児における血中ビタミン D 濃度とアレルギー疾患有症率の関係」

実 施 事 業	概 要
(5) 第 16 回北陸喘息研究会（共催） 日時：平成 25 年 3 月 2 日 場所：金沢市 参加人数：88 名	一般演題 5：中尾将治（石川県立中央病院皮膚科） 「当科における加水分解小麦含有石鹼により感作された小麦依存性運動誘発アナフィラキシー（WDEIA）のまとめ」 一般演題 6：村本睦子（金沢医科大学皮膚科） 「当科における金属パッチテストの検討」 特別講演 座長：吉崎智一（金沢大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 講師：飯野ゆき子（自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科） 「気管支喘息に合併する難治性副鼻腔炎・中耳炎」 奨励賞講演 司会：梶 博久（金沢医科大学呼吸器内科学） 講師：村井宏生（福井大学医学部附属病院小児科） 「Alternaria-induced release of IL-18 from damaged airway epithelial cells: an NF-kB dependent mechanism of Th2 differentiation?」 特別講演 I 座長：大嶋勇成（福井大学医学部病態制御医学講座小児科学） 講師：亀田 誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「小児気管支喘息－適切な長期管理に向けて－」 特別講演 II 座長：石崎武志（福井大学医学部看護学科健康科学） 講師：玉置 淳（東京女子医科大学内科学第一講座） 「喘息治療最新の話～喘息予防・管理ガイドライン 2012 を踏まえた治療戦略～」
II. 啓発活動事業 第 19 回アレルギー週間 (1) 富山県 日時：平成 25 年 2 月 17 日 場所：富山市 参加人数：35 名 (2) 石川県 日時：平成 25 年 2 月 16 日 場所：金沢市 加人数：70 名	第 19 回アレルギー週間記念行事 アレルギー疾患講演会と相談会 [講演] 中川 肇（富山大学耳鼻咽喉科・経営企画情報部） 「アレルギー性鼻炎とつきあう」 足立陽子（富山大学小児科） 「食物アレルギーとどう向き合うか（経口免疫療法を含め）」 牧野輝彦（富山大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎－外用療法について－」 [個別相談会] 第 19 回アレルギー疾患の講演と相談会 ～専門医に聞いてみよう わかりやすいアレルギー疾患の予防・治療～ [講演会] わかりやすいアレルギー疾患の予防・治療 濱口儒人（金沢大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の予防・治療」 梶 暁子（金沢大学小児科） 「食物アレルギーについて」 清水道春（金沢大学眼科） 「花粉症・アレルギー性結膜炎について」 辻 亮（金沢大学耳鼻咽喉科） 「花粉症対策 セルフケアとメディカルケア」 岡崎彰仁（金沢大学呼吸器内科） 「気管支喘息の長期管理について」 [個別相談会]

実 施 事 業	概 要
(3) 福井県 日時：平成 25 年 2 月 22 日 場所：永平寺町 相談件数：10 件	2013 アレルギー週間・福井アレルギー電話相談 ・成人気管支喘息について（呼吸器内科） ・アトピー性皮膚炎・じん麻疹について（皮膚科） ・アレルギー性鼻炎・花粉症について（耳鼻咽喉科） ・小児の喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギーについて（小児科）

関西支部（支部長 東田有智）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 自由課題研究助成 (1) 「シリコンが皮膚に与える免疫学的反応について」 (2) 「低刺激性・低アレルギー性化粧品の安全性テスト」 (3) 「ウィルス感染症に関する研究」 (4) 「WTI を標的にした癌の免疫療法の開発」 (5) 「ロイコトリエン拮抗薬＋吸入ステロイド薬併用療法が無効な小児中等症・重症気管支喘息症例に対する IPD＋吸入ステロイド薬併用療法の有用性に関する検討」 2. 学術交流研究助成 (1) 第 13 回日本呼吸器学会近畿支部「呼吸の日」(後援) (2) 第 29 回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会（共催） (3) 第 63 回日本皮膚科学会中（共催）	細川 互（大阪大学医学研究科形成外科学） 研究期間：平成 24 年 5 月～26 年 5 月 片山一朗（大阪大学医学研究科皮膚科学） 研究期間：平成 24 年 9 月～25 年 3 月 井上雅美（大阪府立母子保健総合医療センター血液・腫瘍科） 研究期間：平成 24 年 10 月～25 年 9 月 杉山治夫（大阪大学医学研究科機能診断学） 研究期間：平成 24 年 7 月～25 年 6 月 錦戸知喜（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 研究期間：平成 24 年 1 月～27 年 1 月 日時：平成 24 年 6 月 3 日 場所：奈良県文化会館 参加人数：約 90 名 日時：平成 24 年 6 月 16 日～17 日 場所：新梅田研修センター 参加人数：約 580 名 日時：平成 24 年 10 月 13 日～14 日 場所：大阪国際会議場 参加人数：約 1600 名
II. 研究会事業 (1) 第 12 回小児科医のための喘息治療フォーラム（共催） 日時：平成 24 年 6 月 9 日（土） 場所：大阪府（ブリーゼプラザ） 参加人数：113 名	座長：亀田 誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 一般演題 1：福田美佐子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科看護師） 「小児アレルギーエデュゲータからみた患者教育」 一般演題 2：住本真一（大阪赤十字病院小児科） 「喘息治療のステップダウンはどうすればよいか」 一般演題 3：南部光彦（天理よろず相談所病院小児科） 「ガイドラインの評価」 特別講演：座長：井上壽茂（住友病院小児科） 河野陽一（千葉大学医学研究科小児病態学） 「JPGL2012 の改訂の要点と課題」

実 施 事 業	概 要
(2) 第 13 回南大阪呼吸器フォーラム (共催) 日時：平成 24 年 6 月 23 日 (土) 場所：大阪府 (リーガロイヤル堺) 参加人数：32 名	座長：加藤元一 (岸和田市民病院呼吸器アレルギー科) 特別発言： 太田 健 (国立病院機構東京病院院長) 郷間 徹 (市立堺病院呼吸器内科) 「市立堺病院の周術期呼吸ケアと COPD」 長坂行雄 (京都呼吸器センター) 「聴診から考える ICS の吸入」 特別講演：座長：長坂行雄 (京都呼吸器センター) 太田 健 (国立病院機構東京病院) 「喘息死ゼロに向けた新たなアプローチ」
(3) 第 13 回小児・成人喘息フォーラム (共催) 日時：平成 24 年 7 月 28 日 (土) 場所：大阪府 (アプローズタワー 13 階) 参加人数：27 名	座長：岡本奈美 (大阪医科大学小児科) 講演 1：松永仁綜 (市立伊丹病院呼吸器内科) 「喘息・COPD の治療のアドヒアランス・コンプライア ンスを上げるための病診連携：ゼロネット」 座長：細井慶太 (市立伊丹病院呼吸器内科) 講演 2：謝花幸裕 (大阪医科大学小児科) 「小児の喘息治療と患者教育」
(4) 第 51 回気管支喘息勉強会 (共催) 日時：平成 24 年 7 月 28 日 (土) 場所：大阪府 (帝人ビル会議室) 参加人数：45 名	司会：村田卓士 (むらた小児科) 福田優子 (福田クリニック) 一般演題 1：井上壽茂 (住友病院小児科) 「病院勤務医の立場から」 一般演題 2：山岡幸司 (やまおか小児科・アレルギー科) 「吸入治療の現状と今後の問題点」 一般演題 3：小宮山紗也佳 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療セ ンター) 「薬剤師としてよりよい吸入指導をしていくために」 特別講演：田村 弦 (仙台気道研究所) 「吸入ステロイドの現状」
(5) 日本喘息・COPD フォーラム近畿第 2 回 大会 (共催) 日時：平成 24 年 8 月 27 日 (土) 場所：大阪府 (リーガロイヤルホテル大阪) 参加人数：253 名	Opening：東田有智 (近畿大学医学部) 小児喘息 Session 座長：井上壽茂 (住友病院小児科) 座長：吉田 晃 (日本赤十字和歌山医療センター小児科) 演題 1：林田道昭 (林田クリニック) 村山史秀 (村山小児科) 「定期受診継続率からみた気管支喘息児のアドヒア ランスの検討」 演題 2：末廣 豊 (大阪府済生会中津病院小児科) 「小児喘息におけるエデュケーターの役割」 成人喘息 Session 座長：石原享介 (神戸市立医療センター西市民病院) 座長：平田一人 (大阪市立大学呼吸器病態制御内科学) 演題 1：中谷裕司 (医療法人健祐会中谷病院) 「兵庫県播磨地区の喘息死ゼロ作戦への取り組み」 演題 2：野口哲男 (市立高浜病院呼吸器内科) 「滋賀県長浜地区における喘息死ゼロ作戦への取り組み」 COPD Session 座長：一ノ瀬正和 (東北大学呼吸器病態学) 座長：木村 弘 (奈良県立医科大学内科学) 演題 1：室 繁郎 (京都大学医学研究科呼吸器内科学) 「改訂 GOLD ガイドラインの COPD 治療戦略のポイント」 演題 2：中野恭幸 (滋賀医科大学呼吸循環器内科) 「滋賀県における COPD 病診連携の取り組み～CAT の 活用を含めて～」 Closing：三嶋理晃 (京都大学大学院医学研究科)

実 施 事 業	概 要
(6) 第1回関西鼻科臨床懇話会（共催） 日時：平成24年9月1日（土） 場所：大阪府（帝国ホテル大阪） 参加人数：89名	座長：川村繁樹（川村耳鼻咽喉科） 基調講演：朝子幹也（関西医科大学耳鼻咽喉科学） 「上気道炎症における鼻噴霧用ステロイド薬の役割」 座長：友田幸一（関西医科大学耳鼻咽喉科学） 特別講演：森山 寛（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学） 「本邦の鼻内手術の歴史」
(7) 第7回奈良小児喘息セミナー（共催） 日時：平成24年9月1日（土） 場所：奈良県（奈良ロイヤルホテル） 参加人数：36名	座長：新家 興（にいのみ小児科） 一般演題1：南部光彦（天理よろず相談所病院小児科） 「小児喘息に対する抗炎症薬の予防的短期投与法について」 一般演題2：清益功浩（大和高田市民病院小児科） 「小児気管支喘息患児のJPACとコントロール状態との関係の調査結果」 特別講演：座長：南部光彦（天理よろず相談所病院） 井上壽茂（住友病院小児科） 「コントロール状態に基づく小児喘息の長期管理」
(8) 第2回北摂呼吸器疾患吸入フォーラム（共催） 日時：平成24年10月6日（土） 場所：大阪府（千里ライフサイエンス） 参加人数：48名	テーマ「全身性疾患としてのCOPD」 座長：立花 功（大阪大学医学系研究科） 講演1：武田吉人（大阪大学医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科） 「COPDモデルマウスにおける併存症と老化」 講演2：佐田 誠（国立循環器病センター呼吸器科） 「COPDと循環器疾患」 座長：長 澄人（大阪府済生会吹田病院） 特別講演：室 繁郎（京都大学医学研究科呼吸器内科学） 「COPDと併存症」
(9) 第6回豊能小児喘息講演会（共催） 日時：平成24年10月13日（土） 場所：大阪府（千里ライフサイエンス） 参加人数：45名	座長：山上文良（山上小児クリニック） 一般演題1：亀崎佐織（かめさきこども・アレルギークリニック） 「小児気管支喘息の悪化因子－感染の関与－」 特別講演：座長：牧 一郎（市立池田病院） 亀田 誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 「小児気管支喘息と気道感染症」
(10) 第19回南大阪小児アレルギーカンファレンス（SOPAC）（共催） 日時：平成24年10月18日（木） 場所：大阪府（大阪南医療センター） 参加人数：33名	司会：橋爪孝雄（国立病院機構大阪南医療センター） 演題1：吉田之範（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 「気管支喘息としてフォローされていた右中葉症候群の1例」 演題2：村山史秀（村山小児科） 「定期受診継続率からみた気管支喘息児のアドヒラランスの検討」 演題3：谷川ゆかり、猪沢真由美（近畿大学堺病院看護師） 「小児アレルギーエデュケーターによるスキンケアの実践」
(11) 第9回堺小児アレルギー研究会（共催） 日時：平成24年10月27日（土） 場所：大阪府（ホテル第一堺） 参加人数：33名	座長：山口 仁（山口こどもクリニック） 講演1：山本真司（清恵会病院小児科） 「堺市における気管支喘息の治療に関するアンケート及び2008年度2010年度との比較」 特別講演：勝沼俊雄（東京慈恵会医科大学小児科） 「小児喘息の最近の知見」
(12) 第21回Kinki Chest Club（共催） 日時：平成24年10月27日（土） 場所：大阪府（大阪第一ホテル） 参加人数：42名	司会：川瀬一郎（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 特別講演1：立花 功（大阪大学医学研究科呼吸器・アレルギー内科） 「COPDにおけるテトラスパニンCD9の役割－基礎から臨床へ－」 特別講演2：久保裕司（東北大学先進感染予防学講座） 「細胞の破壊と再構築－肺胞構成細胞の変化」

実 施 事 業	概 要
(13) 第 33 回近畿アトピー性皮膚炎談話会 (共催) 日時：平成 24 年 11 月 17 日 (土) 場所：大阪府 (住友クラブ) 参加人数：32 名	座長：木村彰宏 (いたやどクリニック) 一般演題 演題 1：室田浩之 (大阪大学医学研究科皮膚科学教室) 「成人型アトピー性皮膚炎における肘窩部病変と発汗機能の関係」 演題 2：楠 隆 他 (滋賀県立小児保健医療センター小児科) 「食物アレルギー発症と誕生季節の関連性に与える乳児期湿疹の影響」 演題 3：栗木安弘 (甲子園栗木皮膚科クリニック) 「アトピー性皮膚炎と栄養」
III. 講演会・講習会事業 (1) 第 69 回臨床アレルギー講習会 (共催) 日時：平成 24 年 6 月 23 日 (土) 場所：大阪府 (大日本住友製薬本社ビル) 参加人数：61 名 (2) 第 70 回臨床アレルギー研究会 (共催) 日時：平成 24 年 12 月 22 日 (土) 場所：大阪府 (大日本住友製薬本社ビル) 参加人数：67 名	セッション 1 座長：田中敏郎 (大阪大学医学系研究科) 1) 河本光平 他 (関西医科大学付属枚方病院耳鼻咽喉科) 「めまいと急性感音難聴をきたした Churg-Strauss 症候群の一例」 2) 藤田悦生 他 (橋本市市民病院呼吸器内科) 「TBLB で診断し得た、diffuse interstitial shadow を呈した、eosinophilic pneumonia の 1 例」 3) 佐野博幸 他 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科) 「喘息と COPD の鑑別の思案～好酸球性気道炎症と気道過敏性亢進からみた分類」 4) 朝子幹也 他 (関西医科大学耳鼻咽喉科他) 「スギヒノキ花粉症に対するブランクスト水和物初期療法の有効性－花粉症と黄砂の検討」 5) 大岡久司 他 (関西歯科大学耳鼻咽喉科) 「当院における閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する鼻治療」 セッション 2 座長：八角高裕 (京都大学医学研究科) 6) 住本真一 他 (大阪赤十字病院小児科) 「乳児消化管アレルギーの 2 例」 7) 高岡有理 他 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科) 「小麦経口負荷試験後の指導についての検討」 8) 片田圭宣 他 (大阪南医療センター、兵庫医科大学) 「経皮感作によると考えられる食物アレルギーカルミンと加水分解小麦の症例から」 座長：朝子幹也 (関西医科大学耳鼻咽喉科) 特別講演：岡本美孝 (千葉大学医学研究院耳鼻咽喉科) 「舌下免疫療法の現状と今後」 セッション 1 座長：西村善博 (神戸大学医学研究科呼吸器内科学) 1) 吉野翔子 他 (大阪府済生会中津病院免疫・アレルギーセンター) 「気管支喘息児への患者教育の効果・第二報」 2) 田尻智子 他 (京都大学医学研究科呼吸器内科・名古屋市立大学医学研究科免疫腫瘍内科) 「成人喘息患者の喀痰細胞中 FKBP51 発現量と好酸球性炎症との関連」 3) 竹内美子 他 (大阪警察病院呼吸器科) 「当院における ANCA 関連血管炎による肺出血症例の検討」 4) 伊丹 哲 他 (近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科) 「インフルエンザワクチン接種後に発症した顕微鏡的多発血管炎の 1 例」 5) 井上壽茂 (住友病院小児科) 「近畿圏における小児気管支喘息による入院実態調査」

実 施 事 業	概 要
	セッション2 座長：久保伸夫（大阪歯科大学付属病院） 6）大岡久司 他（関西医科大学耳鼻咽喉科、済生会野江病院耳鼻咽喉科） 「睡眠時無呼吸外来におけるアレルギー性鼻炎患者の現況」 7）鶴 珠緒 他（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「乳児の反復性喘鳴に対するロイコトリエン受容体拮抗薬開始後の経過について」 8）朝子幹也 他（関西医科大学耳鼻咽喉科、済生会泉尾病院耳鼻咽喉科） 「好酸球性副鼻腔炎における好酸球数の意義」 9）岸田寛子 他（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科） 「獣肉による遅発型アナフィラキシーの1例」 座長：井上徳浩（国立病院機構大阪南医療センター） 特別講演：松本健治（国立成育医療研究センター研究所・免疫アレルギー研究部） 「アレルギーになる／ならないは何が決めるのか？」
IV. 啓発活動事業 1. 第19回アレルギー週間 (1) 市民公開講座 in 奈良 日時：平成25年2月2日（土） 場所：奈良県（奈良文化会館） 参加人数：96名 (2) 市民公開講座 in 大阪 日時：平成25年2月9日（土） 場所：大阪府（CIVI北梅田研修センター） 参加人数：84名 (3) 市民公開講座 日時：平成25年2月16日（土） 場所：兵庫県（兵庫県民会館） 参加人数：74名	市民公開講座・相談会（患者等一般市民向け） テーマ「アレルギーと上手につき合おう」 開催挨拶：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 司会：木村 弘（奈良県立医科大学） 講演 1：村木正人（近畿大学医学部奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 「喘息との上手な付き合い方」 司会：南部光彦（天理よろず相談所病院） 講演 2：谷内昇一郎（関西医科大学付属滝井病院小児科） 「食べていいのか？ 食物アレルギー」 Q&A コーナー 司会：東田有智（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） テーマ「アレルギーってなあに？ こどものアレルギー、おとなのアレルギー」 開催挨拶：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 第1部：田中敏郎（大阪大学医学研究科抗体医薬臨床応用学） 「これだけは知っておきたいアレルギーの知識」 第2部：亀田 誠（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科） 「こどものアレルギー」 第3部：佐野博幸（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「おとなのアレルギー」 Q&A コーナー 司会：東田有智（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） テーマ「アレルギーとうまくつきあおう」 開催挨拶：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 司会：石原享介（神戸市立医療センター西市民病院） 第1部：梶山瑞隆（神戸こども初期急病センター） 「小児ぜんそくかもしれませんと言われたらーこどものぜんそくについてー」 第2部：長野 徹（神戸市立医療センター中央市民病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎とどう関わるか」 Q&A コーナー

実 施 事 業	概 要
(4) 第8回滋賀アレルギーフォーラム 日時：平成25年2月17日（日） 場所：滋賀県（滋賀県立県民交流センター） 参加人数：165名 (5) 市民公開講座 日時：平成25年2月24日（日） 場所：和歌山県（和歌山市民会館市民ホール） 参加人数：31名	テーマ「アトピー疾患と食物アレルギーの改善に向けて」 開催挨拶：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 司会：野々村和男（守山市民病院） 第1部：瀬野悟史（滋賀医科大学耳鼻咽喉科学） 「2013年春季花粉飛散予想とアレルギー性鼻炎の治療について」 第2部：野々村和男（守山市民病院小児科） 「食物アレルギーにいかに対応していくか」 第3部：杉浦久嗣（すぎうら皮膚科医院） 「最近の知見に基づくアトピー治療のポイント」 第4部：「しつもん（Q&A）の時間」 テーマ「アトピーと花粉症」 開催挨拶：東田有智（日本アレルギー協会関西支部支部長） 司会：古川福実（和歌山県立医科大学） 講演1：九鬼清典（九鬼クリニック耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎・花粉症の治療とセルフケア」 講演2：西山秀樹（日本赤十字社和歌山医療センター呼吸器内科） 「長引く咳に潜む病気」 Q&A コーナー
2. 医師向け (1) 南大阪アレルギー性鼻炎セミナー（共催） 日時：平成25年1月19日（土） 場所：大阪府（アゴーラリージェンシー堺） 参加人数：49名 (2) 第52回気管支喘息勉強会（共催） 日時：平成25年1月26日（土） 場所：大阪府（帝人ビル） 参加人数：55名 (3) 第19回アレルギー週間学術講演会（共催） 日時：平成25年2月7日（木） 場所：和歌山県（ガーデンホテルハナヨ） 参加人数：22名 (4) 第9回京都臨床アレルギー研究会（共催） 日時：平成25年2月19日（火） 場所：京都府（芝欄会館） 参加人数：29名	座長：蔦 佳明（堺市医師会耳鼻咽喉科医会） 特別講演Ⅰ：久保伸夫（大阪歯科大学耳鼻咽喉科） 「鼻呼吸の意義とアレルギー性鼻炎」 座長：中村昌彦（堺市医師会耳鼻咽喉科医会） 特別講演Ⅱ：大久保公裕（日本医科大学医学部耳鼻咽喉科） 「花粉症に対する薬物療法のエビデンス～免疫療法・抗ロイコトリエン薬を中心に～」 テーマ「乳幼児喘息 up to date」 司会：井上徳浩（大阪南医療センター） 末廣 豊（大阪府済生会中津病院） 一般演題1：寺田明彦（てらだアレルギークリニック） 「乳幼児喘息における吸入ステロイド薬の“始め時と止め時”」 一般演題2：田岡久美（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター） 「乳幼児喘息について看護師の立場から」 特別講演：吉原重美（獨協医科大学医学部小児科学） 「乳幼児喘息の治療 up to date」 総合司会：古川福実（和歌山県立医科大学） 講演1：榎本多津子（榎本耳鼻咽喉科） 「今年のスギ花粉症への対応」 講演2：中村智之（和歌山労災病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎～治療の心得と最近の話題～」 座長：梶島健治（京都大学医学研究科） 一般演題1：江川形平（京都大学医学研究科皮膚科学） 「表皮内の免疫細胞動態イメージング」 一般演題2：八角高裕（京都大学医学研究科発達小児学） 「肺へモジデローシス～当科フォロー中2症例の報告～」 一般演題3：田尻智子（京都大学医学研究科呼吸器内科学） 「成人喘息患者の誘発喀痰細胞中 FKBP51 発現量と好酸球性炎症との関連」

実 施 事 業	概 要
(5) 第 14 回京都アレルギークロストーク (共催) 日時：平成 25 年 2 月 21 日 (木) 場所：京都府 (メルパルク京都) 参加人数：79 名 (6) 第 12 回関西膠原病フォーラム (共催) 日時：平成 25 年 3 月 9 日 (土) 場所：京都府 (メルパルク京都) 参加人数：97 名 (7) 第 9 回大阪アレルギーネットワーク (共催) 日時：平成 25 年 3 月 14 日 (木) 場所：大阪府 (天王寺都ホテル) 参加人数：41 名 (8) 第 20 回南大阪小児アレルギーカンファ レンス SOPAC (共催) 日時：平成 25 年 3 月 14 日 (木) 場所：LIC はびきの 参加人数：23 名	座長：宮地良樹 (京都大学医学研究科) 特別講演：石井 優 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター 細胞動態学) 「生体多光子励起イメージングによる生きた細胞動態 の解析」 座長：宮地良樹 (京都大学医学研究科) 特別講演 1：望月博之 (東海大学医学部小児科学) 「炎症の側面から考える小児アレルギー疾患」 座長：木下 茂 (京都府立医科大学) 特別講演 2：烏山 一 (東京医科歯科大学医歯学総合研究所免疫 アレルギー学分野) 「アレルギーならびに生体防御における好塩基球の新 たな役割～日陰者が一気に檜舞台に～」 開催挨拶：宮地良樹 (京都大学医学研究科) 座長：三森経世 (京都大学医学部臨床免疫学) 特別講演 1：桑名正隆 (慶応義塾大学医学部リウマチ内科) 「最新知見に基づく強皮症診療の実践」 座長：中村孝志 (国立病院恭京都医療センター) 特別講演 2：宗圓 聡 (近畿大学医学部奈良病院整経外科・リウ マチ科) 「ステロイド骨粗鬆症に関する最新の知見－各国の ガイドラインの変遷を含む」 座長：若原良平 (大阪市立大学医学研究科) 演題 1：立石千晴 (大阪市立大学医学研究科皮膚病態学) 「大阪市立大学皮膚科におけるザイザルの私用経験」 演題 2：金澤 博 (大阪市立大学医学研究科呼吸器病態学) 「喘息治療の最後の関門～換気不均等のイメージングと その治療戦略～」 座長：小西一夫 (大阪市立大学医学研究科) 特別講演：岡野光博 (岡山大学医歯学総合研究科耳鼻咽喉科) 「アレルギー性鼻炎治療に対する我々の取り組み」 世話人：土居 悟 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) 演題 1：小野 厚 (大阪府済生会泉尾病院小児科) 「煮沸牛乳で耐性獲得の導入ができた牛乳アレルギーの 1 例」 演題 2：小野 厚 (大阪府済生会泉尾病院小児科) 「加熱牛乳中の β-ラクトグロブリン、カゼイン量の検討」 演題 3：錦戸知喜 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小 児科) 「H1N1 2009 による重症肺炎の一例～当院紹介入院例の ご報告～」
3. 一般向け (1) 喘息児童の自然に触れ合う野外教室 (共催) 平成 24 年 5 月～平成 25 年 2 月 日帰り又は 2 泊 3 日の日程で年 4 回実施	主催：大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科主任部長 土居 悟 第 1 回：平成 24 年 6 月 3 日 大阪市立信太山キャンプ場：参加児 29 名 第 2 回：平成 24 年 8 月 24 日～26 日 大阪府立青少年海洋センター：参加児 32 名 第 3 回：平成 24 年 11 月 25 日 金剛山 (登山)：参加児 36 名 第 4 回：平成 25 年 2 月 24 日 大阪府立少年自然の家：参加児 33 名

実 施 事 業	概 要
(2) 市民のまなび（後援） 日時：平成 25 年 3 月 16 日（土） 場所：大阪府（ふるさとプラザ） 参加人数：82 名	司会：下山まきえ（アレルギーっ子親の会） 講演：片岡葉子（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科） 「もう迷わないで！アトピー性皮膚炎～正しい知識・正しい治療～」 Q&A コーナー
V. その他（会議等） 第 2 回関西支部幹事会 日時：平成 24 年 6 月 20 日（水） 場所：ホテルグランヴィア 出席者：11 名	主たる議題 1) 支部新支部長、理事選挙結果報告、承認 2) 関西支部規約承認、 3) 関西支部研究助成内規、承認 4) 正会員拡大に対する支部としての実施計画の検討 5) 市民公開講座等におけるプロモーション規約確認 6) 特定資産取り崩し、承認

中国支部（支部長 宗田 良）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研修会・研究会事業 1. 薬剤師向け (1) 「吸入指導マイスター研修会」（共催） 日時：平成 24 年 7 月 13 日～8 月 10 日 場所：百花プラザ 参加人数：約 10 名 (2) 「吸入療法のための連携推進研修会」（共催） 日時：平成 25 年 2 月 24 日（日） 場所：岡山国際交流センター 参加人数：62 名 2. 医師向け (1) 第 8 回中国・四国喘息研究フォーラム（後援） 日時：平成 24 年 9 月 1 日（土） 場所：ホテルグランヴィア岡山 参加人数：約 50 名 (2) 第 24 回中国・四国臨床アレルギー研究会（共催） 日時：平成 24 年 9 月 2 日（日） 場所：岡山国際交流センター 参加人数：約 70 名 (3) 第 22 回岡山アレルギーを考える会（後援） 日時：平成 24 年 11 月 2 日（金） 場所：岡山全日空ホテル 参加人数：約 20 名	斎藤勝剛（岡村一心堂病院） 「呼吸器病学」 斎藤勝剛（岡村一心堂病院） 「喘息の病態とガイドライン」 斎藤勝剛（岡村一心堂病院） 実技「深呼吸法による吸入法」 難波弘行（松山大学薬学部） 「吸入指導の実技とそのピットホール」 斎藤勝剛（岡村一心堂病院） 難波弘行（松山大学薬学部） 実技「ロールプレイによる試験」 司会：森 英樹（岡山赤十字病院薬剤部） 講師：斎藤勝剛（岡村一心堂病院） 特別講演 松原 篤（弘前大学大学院耳鼻咽喉科） 「好酸球性中耳炎の病態と治療～one airway, one disease～」 塚原宏一（岡山大学大学院小児科） 「小児科領域における酸化ストレス関連疾患とその評価法」 堀口高彦（藤田保健衛生大学呼吸器・アレルギー内科） 「高齢者喘息の治療と対策」 特別話題 岡野光博（岡山大学医学部耳鼻咽喉科） 「好酸球性副鼻腔炎アップデート：病態から新しい治療まで」 [講演] 難波弘行（松山大学薬学部医療薬学教育センター） 「東日本大震災における大気環境調査～咳症状と粉塵の関係、そして 1 年後～」 渡部仁成（鳥取大学医学第三内科） 「アレルギー疾患増悪因子としての黄砂」

実 施 事 業	概 要
II. 啓発活動事業 1. 第 19 回アレルギー週間 (1) 岡山県 県民公開講座「岡山アレルギー疾患講演会」 日時：平成 25 年 2 月 24 日（日） 場所：岡山国際交流センター 2 階 国際会議場 参加人数：約 130 名 (2) 山口県 アレルギー週間の集い 2013 in 萩 日時：平成 25 年 2 月 24 日（日） 場所：萩市民病院大会議室 参加人数：約 80 名 (3) 島根県 患者さんのためのスギ花粉症セミナー 日時：平成 25 年 2 月 23 日（土） 場所：平成記念病院 参加人数：約 30 名 (4) 広島県 アレルギー週間の集い 2013 in 広島 日時：平成 25 年 3 月 3 日（日） 場所：リーガロイヤルホテル広島 3 階 参加人数：約 150 名 2. 一般向け (1) 公開講座「岡山アレルギーシンポジウム 2012」（共催） 日時：平成 24 年 7 月 21 日（土） 場所：国立病院機構南岡山医療センター 大会議室 参加人数：約 150 名	「アレルギー疾患の最新の治療」 [講演] 松浦浩徳（松浦皮膚科医院） 「アトピー性皮膚炎：病気と治療の考え方」 尾長谷靖（川崎医科大学呼吸器内科） 「気管支喘息の最新治療」 赤木博文（国立病院機構南岡山医療センター耳鼻咽喉科） 「2013 年のスギ・ヒノキ花粉症と発症予防」 「こどものアレルギーについて考えよう」 [講演] 羽根田泰宏（萩市民病院小児科） 「食物アレルギーとは～正しい診断と治療～」 真方浩行（山口県立総合医療センター小児科） 「小児気管支喘息との上手なつきあい方」 [講演] 川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） 「2013 年スギ花粉飛散について」 「スギ花粉症の治療と生活の向上－睡眠や仕事・勉強への影響」 「知っておきたい！！アレルギー Q & A」 [講演] 高路 修（こうろ皮ふ科） 「アトピー性皮膚炎 再び Q & A」 岡嶋宏易（JA 広島総合病院小児科） 「アレルギーのお子さんとの付き合い方、食物アレルギーを中心に」 北島芳枝（NPO 法人相模原アレルギーの会） 「ぜんそく体験談」 保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 「ぜんそくの呼吸療法 Q & A」 竹野幸夫（広島大学病院耳鼻咽喉科） 「花粉症対策のポイント 2013」 子どものアレルギー、食べ物のアレルギー 水内秀次（国立病院機構南岡山医療センター小児科） 「食物アレルギー ―診療ガイドライン 2012 より―」 木村五郎（国立病院機構南岡山医療センターアレルギー科） 「皮膚から起こる食物アレルギー」 大年典子（国立病院機構南岡山医療センター） 「アレルギー食について」 喜多村哲朗（日本鋼管福山病院小児科） 「子供のぜんそくとアトピーの最新医療」

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 第 10 回徳島膠原病・リウマチ県民講座 日時：平成 24 年 11 月 11 日 場所：長井記念ホール 参加人数：91 名	河野弘（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 「関節リウマチの目標達成に向けた治療」 宮田淳也（三好市立三野病院内科） 「生物学的製剤の今」 豊田優子（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 「骨粗鬆症の新しい治療」 富久実（徳島県健康増進課感染症・疾病対策室） 「行政における難病対策について」 パネルディスカッション
II. 啓発活動事業 第 19 回アレルギー週間 (1) 徳島アレルギーフォーラム 2013 日時：平成 25 年 2 月 24 日 場所：徳島市民病院 参加人数：34 名 (2) 香川アレルギーフォーラム 2013 日時：平成 25 年 2 月 23 日 場所：香川県社会福祉総合センター 参加人数：17 名 (3) 高知アレルギーフォーラム 2013 日時：平成 25 年 2 月 17 日 場所：国立病院機構高知病院 参加人数：120 名	ミニレクチャー 河野徹也（かわの内科アレルギー科） 「内科領域について」 藤野修司（徳島市民病院） 「小児科領域について」 クイズ 患者個別相談 「気管支ぜんそくについて学ぼう」 六車博昭（高松赤十字病院呼吸器内科） 「呼吸器内科医の立場から」 木村友美（高松赤十字病院薬剤部） 「薬剤師の立場から」 西村あけみ（高松赤十字病院看護師） 「看護師の立場から」 総合討論 クイズ 近藤英司（国立病院機構高知病院耳鼻咽喉科） 「花粉症について」 宮本真太郎（高知大学血液・呼吸器内科学） 「ぜんそくについて」 小倉英郎（国立病院機構高知病院小児科） 「アトピー性皮膚炎と食物アレルギーの最新情報について」 個別相談

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 空中花粉調査研究	1) 福岡市 2 ヶ所の耳鼻科医院において、問診表による花粉症発症状況調査。2 ヶ所の耳鼻科において、スギ花粉症患者受診数と花粉飛散量との経年関係検討 2) 九州各県の大学耳鼻科における九州の空中花粉調査(25年目) 3) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動 （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動） 新聞、ラジオ、テレビ 4) 日本列島の空中花粉分布調査 全国 15 ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダー作成

実 施 事 業	概 要
2. 学術交流研究助成	第 46 回日本小児呼吸器学会（平成 25 年 11 月 22 日～23 日開催） 会場：アパンセ（佐賀市天神 3 丁目 2-11） 会長：市丸智浩（佐賀県立病院好生館小児科部長）
II. 啓発活動事業 1. 第 19 回アレルギー週間（医師向け） (1) 福岡県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 16 日（土） 場所：天神ビル 11 階 参加人数：54 名 (2) 佐賀県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 28 日（木） 場所：マリトピア 3F「大和の間」 参加人数：54 名 (3) 熊本県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 8 日（金） 場所：ホテル日航熊本 5F「天草」 参加人数：123 名	(一部) 最近の話題、トピックスその I 座長：久保千春（九州大学病院病院長） 講師：古江増隆（九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野教授） 「皮膚科のアレルギー疾患における最近の話題」 井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学教授） 「呼吸器内科系のアレルギー疾患における最近の話題」 (二部) 最近の話題、トピックスその II 座長：西間三馨（国立病院機構福岡病院名誉院長、福岡女学院看護大学学長） 講師：黒野祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授） 「耳鼻科のアレルギー疾患における最近の話題 —鼻アレルギー診療ガイドライン最新版（2013 年版）の要点」 濱崎雄平（佐賀大学医学部小児科教授） 「小児気管支喘息治療の考え方 最近の話題を含めて」 座長：多田芳史（佐賀大学医学部膠原病・リウマチ内科准教授） 講師：佐藤慎太郎（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科） 「最近経験した好酸球性中耳炎の 1 例」 末松梨絵（佐賀大学医学部膠原病リウマチ内科） 「眼、耳、鼻の症状をきたした ANCA 陰性ウェゲーナ肉芽腫症の一例」 篠田洋介（佐賀大学医学部皮膚科） 「薬疹 New Face」 座長：濱崎雄平（佐賀大学医学部小児科教授） 講師：西間三馨（国立病院機構福岡病院名誉院長、福岡女学院看護大学学長） 「アレルギー診療の将来の展望」 座長：尹 浩信（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学分野教授） 講師：千賀祐子（島根大学医学部皮膚科学助教） 「アレルギー性蕁麻疹の最新の話題～茶のしずく石鹸の問題を含めた食物アレルギーの最新情報～」 座長：興梠博次（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器病態学教授） 講師：駒瀬裕子（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院呼吸器内科部長） 「喘息治療のピットフォール」 座長：湯本英二（熊本大学大学院生命科学研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授） 講師：池田勝久（順天堂大学医学部耳鼻咽喉学講座主任教授） 「慢性副鼻腔炎・鼻ポリープの治療戦略」

実 施 事 業	概 要
(4) 大分県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 2 日（土） 場所：大分大学医学部臨床中講義室 参加人数：38 名 (5) 宮崎県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 21 日（木） 場所：宮崎観光ホテル東館 2F「日向」 参加人数：66 名 (6) 鹿児島県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 14 日（木） 場所：城山観光ホテル 5F「飛天の間」 参加人数：77 名 (7) 沖縄県（共催） 日時：平成 25 年 2 月 20 日（水） 場所：ホテル日航那覇グランドキャッスル 2F「守礼の間」 参加人数：46 名	座長：藤原作平（大分大学医学部皮膚科学講座教授） 講師：久保亮治（慶応義塾大学総合医科学研究センター特別研究講師） 「アレルギー疾患発症因子としての皮膚バリア障害」 座長：鈴木正志（大分大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授） 講師：太田伸男（山形大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座） 「難治性気道炎症性疾患の診断と治療 最近の知見」 座長：宮崎英士（大分大学医学部地域医療学センター教授） 講師：中尾篤人（山梨大学医学部免疫学講座教授） 「アレルギーと体内時計」 座長：糸数智美（どんぐりこども診療所院長） 講師：柴田瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科） 「食物アレルギーの最近の知見」 座長：河野嘉文（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学教授） 講師：吉福明日香（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院皮膚科） 「パッチテストの理論と実際」 講師：大堀純一郎（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「鼻噴霧用ステロイド薬の初期療法薬としての可能性」 講師：中村 亨（総合病院鹿児島生協病院小児科） 「奄美大島の小学生における気管支喘息有症率の変化」 座長：井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学教授） 講師：檜澤伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科教授） 「喘息における鼻炎の役割」 座長：藤田次郎（琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座教授） 講師：原永修作（琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座助教） 「気管支喘息診療における SACRA 質問表定期使用の経験」 座長：宮城征四郎（群星沖縄臨床研修センター センター長） 講師：保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック院長） 「末梢気道病変からみた喘息治療の再考。～薬剤の適正使用とステップダウン～」
2. その他の医師向け (1) 第 10 回熊本耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：平成 24 年 4 月 14 日（土） 場所：ホテル日航熊本 5F「あやめ」 参加人数：57 名 (2) 第 12 回長崎 Asthma 研究会（共催） 日時：平成 24 年 7 月 25 日（水） 場所：ベストウエスタンプレミアホテル長崎 3F「サファイア」 参加人数：55 名	講師：松谷幸子（仙台赤十字病院耳鼻咽喉科部長） 「好酸球性中耳炎：この難治な中耳炎をどう扱うか？」 座長：松瀬厚人（長崎大学病院第二内科准教授） 講師：土田朋子（長崎大学病院第二内科助教） 「気管支喘息とアレルギー性鼻炎の関連 ～ SACRA 質問票による検討～」 座長：河野 茂（長崎大学病院病院長） 講師：平田一人（大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器病態制御内科学教授） 「喘息の修飾因子～アレルギー性鼻炎合併喘息を中心に～」

実 施 事 業	概 要
(3) 第5回 KASCOM 総会（共催） 日時：平成24年8月4日（土） 場所：ホテルニューオータニ博多 参加人数：179名 3. 一般向け (1) 福岡市開催（主催） 日時：平成25年2月17日（日） 場所：天神ビル11F 10号会議室 参加人数：約100名 (2) 鹿児島市開催（共催） 日時：平成25年3月3日（日） 場所：鹿児島県医師会館3F 中ホール 参加人数：47名 (3) 喘息市民公開講座（共催） 日時：平成24年8月19日（日） 場所：レンブラントホテル大分2F 「二豊の間」 参加人数：119名	—SFC 上市5年が経過して— 座長：井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学教授） 講師：玉城 仁（すながわ内科クリニック呼吸器内科部長） 「沖縄県致命的喘息発作・喘息死患者の実態」 座長：岩永知秋（国立病院機構福岡病院院長） 講師：平田一人（大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器病態制御内科学教授） 「日常診療における COPD 治療のポイント—QOL 改善と増悪予防の重要性—」 座長：興梠博次（熊本大学呼吸器内科教授） 講師：大田 健（国立病院機構東京病院院長） 「気管支喘息の最新の知見—長期管理を中心に—」 第19回アレルギー週間記念講演会 —アレルギーのポイント・日常生活をより快適に— 司会：岩永知秋（国立病院機構福岡病院院長） 西間三馨（日本アレルギー協会九州支部長） 講師：岸川禮子（国立病院機構福岡病院アレルギー科医長） 「花粉症」 岩永知秋（国立病院機構福岡病院院長） 「喘息：成人」 小田嶋 博（国立病院機構福岡病院副院長） 「喘息：小児」 内尾英一（福岡大学医学部眼科教授） 「アレルギー性結膜炎」 久保千春（九州大学病院病院長） 「アレルギーとストレス」 古江増隆（九州大学大学院医学研究院・医学部皮膚科教授） 「アトピー性皮膚炎」 質問・実習コーナー 泉田純子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエドゥケーター） 「アトピー性皮膚炎のスキンケアコーナー」 金子恵美（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエドゥケーター、小児看護専門看護師） 「喘息の吸入方法と質問コーナー」 第6回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座 司会：吉福孝介（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科講師） 講師：川島雅樹（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「補聴器を上手に使うためのとっておきの知識」 大堀純一郎（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「聞こえが蘇る人工内耳の最新情報」 宮之原郁代（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「聞いて得するアレルギー性鼻炎・花粉症の医療最前線」 講師：灰田美知子（半蔵門病院副院長） 「成人喘息の最新治療～合併症対策（COPD など）も含めて～」

実 施 事 業	概 要
(4) 第8回福岡病院 アレルギー・喘息教室 日時：平成24年11月10日（土） 場所：国立病院機構福岡病院 研修・情報センター1F CR4 参加人数：62名 (5) アレルギー談話室	座長：下田照文（国立病院機構福岡病院臨床研究部長） 講師：村上洋子（国立病院機構福岡病院小児科） 「食物アレルギーとの付き合い方」 石松明子（国立病院機構福岡病院呼吸器内科） 「喘息のコントロール」 押川千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻科） 「小児のアレルギー性鼻炎と中耳炎」 1747回（平成25年3月31日放送）